

# 平成26年度 事業報告

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

## 1. 住民参加による地域福祉の推進

### (1) 地域福祉活性事業（村受託事業）

#### 1 拠り所づくり事業

##### ① 立ち上げ～活動支援

・柿ノ木平、坂尻地区、舟沢地区においてサロン活動が立ち上がるように話し合いの機会を設定し、必要に応じて助言を行った。柿ノ木平、坂尻地区は、4月当所は有志3人で話し合いを開始したが、9月には11人が参加して自分たちがやりたい事、できる事を主体的に話し合えるように発展した。10月からは第1水曜日の午後に茶話会を、第2火曜日の午前中に外部から講師を招いて健康ストレッチ体操を行うまでに至っている。

一方の舟沢地区は、5月から8月まで、有志4名に地区担当民生委員を交えて話し合いを重ねた。有志の「まずはやってみよう！」の声背中を押し、9月28日（日）という比較的早い段階で第1回目を実施することができた。10月からは、毎月第2日曜日を基軸に茶話会が行われている。

【柿の木平・坂尻地区】 話し合い 年間6回（6月は海老名市大谷地区社協主催「みんなの広場」視察）  
活動支援 毎月2回（10月の立ち上げから）

【舟沢地区】 話し合い 年間6回（3月は高座郡寒川町倉見自治会主催「ふれあいサロン絆くらみ」視察）  
活動支援 年間5回（9月の立ち上げから）

## ② 住民への普及啓発

・「社協だより5・6・8・11月号」を活用し、サロン活動の様子を周知することにより、他の地区でも自発的な活動が展開されるよう促した。

## ③ 清水ヶ丘地区「ふれあいの日～紡ぎのつどい～」に対する支援

- ・各戸回覧チラシの印刷（11回⇒8月を除く毎月1回）
- ・代表者と活動の状況についての情報交換（年間1回）

## 2 専任担当者の配置

地域づくりのコーディネーターとして社会福祉士を配置した。

### 3 小地域ネットワーク活動の開催

#### ① 清水ヶ丘地区の「見守り支え合いマップ」を活用しての見守り活動

- ・情報の更新（年間5回）

一人暮らし高齢者、高齢者世帯等の方々の情報をメンバー間で共有した。また、新たに一人の住民がメンバーに加わった。

#### ② 金翅・清水ヶ丘地区の「コミュニティ交通『ぷらっとGO!』の活動支援」

- ・活動に対する助言

定例会へは原則毎回出席し、昨年11月に立ち上がった活動が円滑に展開できるように働きかけた。また、8月に実施した「意見交換会」等にも出席し、参加者の要望等の分析を支援した。

### 4 ケース支援調整会議の実施

- ・支援団体による支援目標の共有と役割分担を確認した。

## (2) ボランティア事業

### 1 ボランティア情報の収集及び提供

(収集)

- 海老名市大谷地区社協「みんなの広場」(現地視察)
- あいかわ災害ボランティアネットワーク(事務所訪問)
- ふれあいサロン「絆くらみ」(現地視察)

(提供)

- 年間10回 「社協だより」を活用し、村内外の活動を周知した。
  - ・4月号 配食ボランティア、高齢者施設での日中活動補助、安全パトロール
  - ・5月号 サロン活動
  - ・6月号 認知症サポーター
  - ・7月号 「思い出のランドセルギフト」キャンペーン
  - ・8月号 朗読ボランティア
  - ・9月号 災害ボランティアコーディネーター
  - ・12月号 ふらっとGO!
  - ・1月号 防災ボランティア
  - ・2月号 書き損じはがきの収集
  - ・3月号 使用済み切手の収集

## 2 ボランティアフォローアップ講座

長期に渡りボランティア活動をされている個人及び団体が抱えている「活動のマンネリ化」「人材不足」等の課題について共有し、当該課題を解決するための一助に努めた。

【開催年月日】 11月25日（火）

【開催場所】 清川村保健福祉センターやまびこ館 多目的集会室

【参加人数】 9名

【講師】 共育ひろば主宰 牧岡英夫氏

## 3 ボランティアコーディネート 101件

【内容】 ひまわり館デイサービスにおけるコーディネート 団体16件（内、村外1件）、個人85件  
《作業補助、広報紙の朗読、歌、ハーモニカ、フォークダンス、大人の塗り絵》

## 4 ボランティアグループ活動援助

●前年度の活動実績に伴い助成金額を決定し、1グループ（もみじ会）へ交付した。

## 5 学校、地域を基盤とした福祉教育授業の開催

村内の小中学校が実施した福祉に係わる体験学習において、プログラムの検討段階から当日の実施まで協力した。また、住民や商店の従業員の方など一人でも多くの方に認知症を正しく理解していただき、認知症のご本人やご家族がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるように、村内のキャラバンメイトの協力を得て認知症サポーター養成講座を開催した。

### ●宮ヶ瀬中学校全校道徳体験学習【6月20日（金）】

内容「車椅子体験」

### ●緑中学校福祉人権体験学習【7月16日（水）】

内容「アイマスク体験（1学年）」、「車椅子体験（2学年）」、「高齢者疑似体験（3学年）」

### ●緑小学校総合学習

平成26年 6月16日（月） 内容「高齢者体験（講義並びに疑似体験）」

平成26年 6月23日（月） 内容「手話体験」

平成26年11月25日（火） 内容「社協デイサービスとの交流」

平成26年11月27日（木） 内容「社協デイサービスとの交流」

平成27年 2月19日（木） 内容「社協デイサービスとの交流」

平成27年 2月24日（火） 内容「社協デイサービスとの交流」 いずれも5年生

### ●宮ヶ瀬小学校全校道徳体験学習【12月5日（金）】

内容「車椅子体験」

●認知症サポーター養成講座

【実施日・対象】	7月25日（金）	金翅・清水ヶ丘地区「紡ぎの会」、 「ぷらっとGO!」	9名
	8月11日（月）	清流の館販売員等	6名
	9月25日（木）	緑ことぶき連合会会員	26名
	10月 8日（水）	煤ヶ谷郵便局等局員	4名
	11月20日（木）	煤ヶ谷郵便局等局員	4名

### （3）当事者支援事業

#### 1 緑ことぶき連合会事務局の運営

緑ことぶき連合会の事務局として、総会を初め、懇談会、カラオケ発表会、スポーツサロン、趣味活動、異世代交流などの活動を支援した。

#### 2 心身障害者福祉活動の推進

##### ① 知的障害者サロン活動

障害者同士の交流機会を確保するとともに、交流を通じて得られたニーズから権利の擁護に努めた。

【活動回数】 12回（毎月第3火曜日） 【延べ参加人数】 34名（実人数3名） 【内容】 おしゃべり、ゲーム、外出

## ② 身体障害者サロン活動

障害者同士の交流機会を確保するとともに、アドバイザーからの情報提供により、新たな活動の発展に努めた。

【活動回数】 6回（奇数月の第3水曜日） 【延べ参加人数】 10名（実人数2名） 【内容】 話し合い、村外の障害者との交流

## （4）企画・調査活動

### 1 行政や関係諸機関、団体等との連携

- ① 清川村保健福祉課、神奈川県厚木保健福祉事務所、清川村地域包括支援センター、NPO法人ハートラインあゆみと、低所得者への支援、一人暮らし高齢者等の包括的ケア、障害者の地域生活支援について随時協議した。

## （5）啓発広報事業

### 1 普及啓発セミナー等の開催

- ① 地域福祉フォーラム

誰もが住み慣れた地域で安心して生活することができるように、村内に在住する障害者並びにご家族、関係者等が、講義や具体的な事例を学ぶことによって成年後見制度の理解を深め、障害分野における制度の活用を促進するとともに、成年後見制度の普及啓発を図った。



【開催年月日】 7月18日（金）、7月24日（木）

【開催場所】 清川村保健福祉センターやまびこ館 多目的集会室

【参加人数】 19名（2日間延べ）

【講師】 公益社団法人神奈川県社会福祉士会 平岡祐二氏（社会福祉士）

NPO法人総合福祉サポートセンターはだの 山中啓子氏（社会福祉士・精神保健福祉士）

斎藤聡子氏（障害者の親族）

## 2 広報部会の開催

社協だよりの紙面構成や掲載内容等を住民の視点から検討していただくために、毎月（8月は中止）開催した。

## 3 社協だよりの発行

福祉制度の普及・啓発や福祉情報、社協の事業活動を周知するために、毎月発行した。

## (6) 交流事業

### 1 ふれあい昼食会の開催

一人暮らし高齢者及び高齢者世帯の方々とボランティア等が昼食を共にすることにより、相互の交流を図ると同時に利用者の心身の状況を把握することを目的に開催した。

【実施回数】 12回（毎月第1木曜日） 【延べ参加人数】 194名（実人数21名）

【内容】 おいしい食事、健康チェック、ドライブ（春、秋のお花見）、情報提供（ふれあい買い物市、振り込め詐欺、押し買い、顔面体操、脳リハ体操）、レクリエーション（連想ゲーム、スカットボール、ゼスチャーゲーム、プチ運動会、新年会）

### 2. 地域における福祉サービス事業の総合的展開

#### (1) 在宅福祉事業

##### 1 清川村福祉給食サービス事業の実施（村受託事業）

日常生活に何らかの支障のある一人暮らし高齢者等にお弁当を宅配することにより、食生活の改善と健康増進を図り、併せて孤独感の解消と安否の確認を行った。

【実施回数】 49回（毎週水曜日） 【延べ配食数】 799食 【実利用者数】 26名

【調理員】 清川村食生活改善推進団体もみじ会 【配食員】 配食ボランティア12名

## 2 移送サービス（福祉有償運送サービス）事業の実施

既存の交通機関を利用することが困難な高齢者及び障害者に対して、福祉車両による送迎を行い、社会参加の促進等に努めた。

【延べ移送回数】 306回 【実利用人数】 24名

【移送内容】 病院への移送 208回 施設への移送 89回 その他の移送 9回

## (2) 介護サービス事業所の運営

### 1 居宅介護支援事業

要介護認定を受けた高齢者に対して、介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、当該高齢者の自立の援助に努めた。

【延べ作成数】 511名分 【延べ要介護認定調査数】 17名分 【職員体制】 介護支援専門員2名

### 2 通所介護事業

介護支援専門員が作成した介護サービス計画（ケアプラン）に「通所介護」が位置づけられた要介護（要支援）高齢者に対して、送迎、入浴、食事サービス、機能訓練、趣味活動を提供することにより、当該要介護（要支援）高齢者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに当該要介護（要支援）高齢者のご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図った。

【職員体制】 管理者1名 生活相談員1名（兼務） 看護師3名 介助員4名 調理員3名 送迎員3名

実施回数	介護度別延べ利用者数						延べ利用者数	
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4		要介護5
243回	0	139	924	847	775	270	11	2,966名

## (3) 障害サービス事業所の運営

### 3 地域生活支援事業

障害認定を受けた障害者に対し移動支援を行い、当該障害者の社会参加の促進等に努めた。

【延べ派遣回数】 2回 【延べ派遣時間】 7. 5時間 【実利用人数】 1名

## (4) 権利擁護事業

### 1 日常生活自立支援事業の実施（県社協受託事業）

判断能力が不十分な高齢者の福祉サービス利用援助、日常的な金銭管理を行うことによって、本人の権利擁護に努めた。

【相談・問い合わせ件数】 1件 【関係機関等との連絡・調整件数】 117件 【契約件数】 1件 【終了件数】 1件

【現在利用者数】 2名

### 2 成年後見制度の相談窓口

成年後見制度をわかりやすく説明することにより、制度の利用促進に努めた。

【相談件数】 3件

## (5) 援護事業

- 1 生活福祉資金貸付事業の実施（県社協受託事業） ●相談業務・・・1件 ●貸付業務・・・0件
- 2 高額療養費貸付事業の実施（村受託事業） ●相談業務・・・0件 ●貸付業務・・・0件
- 3 緊急援護資金貸付事業の実施（自主事業） ●相談業務・・・2件 ●貸付業務・・・2件
- 4 年末たすけあい運動寄付金の配分

【ひとり暮らし高齢者等】 庭木の剪定 2世帯 おせちの宅配 6世帯

【ひとり親世帯】 激励金の配分 6世帯

【心身障害者】 クリスマス会の開催 知的障害者 本人6名、家族6名 精神障害者 本人4名、家族1名 が参加。

## (6) 事務取扱事業

### 1 共同募金運動業務

共同募金会清川村支会の事務局を運営し、共同募金運動の普及啓発に努めた。

### 2 ともしび運動の推進

清川村ともしび運動推進協議会の事務局を運営し、ともしび運動の普及啓発に努めた。

### 3. 組織体制の整備・強化

#### (1) 会の運営

##### 1 会員募集

住民を初め、各種団体、企業・商店に対して会員の加入を依頼し、自主財源の確保に努めた。

●第1種会員（正会員）加入状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・856, 500円

総世帯数	加入世帯数	加入率	前年度比	加入口数	前年度比
929世帯※	888世帯	96%	増減なし	1,713口	2口増

※平成26年5月31日現在における自治会加入世帯数

●第2種～第6種会員（正会員）加入状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33, 000円

第2種会員	第3種会員	第4種会員	第5種会員	第6種会員
3口	1口	5口	9口	15口

●賛助・特別会員加入状況・・382, 000円

	地区	加入会員数	会費額		地区	加入会員数	会費額
	賛助会員	宮ヶ瀬地区	3件		9,000円	特別会員	宮ヶ瀬地区
煤ヶ谷地区		9件	23,000円	煤ヶ谷地区	37件		265,000円
合計		12件	32,000円	合計		48件	350,000円

## 2 理事会

	年 月 日	内 容	出席者 (人数)
第1回	26. 5. 14 (水)	報告事項 (1) 日常生活自立支援事業について 議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 平成25年度事業報告について 議案第3号 平成25年度一般会計資金収支決算報告について	理事 (5) 監事 (1)
第2回	26. 8. 29 (金)	報告事項 (1) 日常生活自立支援事業について 議案第4号 平成26年度一般会員、賛助・特別会員入会申込の承認について 協議事項 (1) 第4次清川村社協発展・強化計画について	理事 (5) 監事 (1)
第3回	26. 11. 21 (金)	報告事項 (1) 日常生活自立支援事業について (2) 平成26年度上半期事業の実施状況について (3) 平成26年度上半期一般会計資金収支予算の執行状況について	理事 (5) 監事 (1)
第4回	27. 3. 11 (水)	報告事項 (1) 日常生活自立支援事業について 議案第5号 就業規程の一部を変更する規程について 議案第6号 会計規程の全部を変更する規程について 議案第7号 平成26年度一般会計資金収支補正予算 (案) (第1号) について 議案第8号 平成27年度事業計画 (案) について 議案第9号 平成27年度一般会計資金収支予算 (案) について	理事 (5)

### 3 評議員会

	年 月 日	内 容	出席者 (人数)
第1回	26. 5. 16 (金)	報告事項 (1) 第1回理事会の結果について 議案第1号 役員の選任について 議案第2号 平成25年度事業報告について 議案第3号 平成25年度一般会計資金収支決算報告について	会長 評議員 (9) 監事 (1)
第2回	26. 12. 18 (木)	報告事項 (1) 第3回理事会の結果について (2) 平成26年度上半期事業の実施状況について (3) 平成26年度上半期一般会計資金収支予算の執行状況について	会長 評議員 (10) 監事 (1)
第3回	27. 3. 16 (月)	報告事項 (1) 第4回理事会の結果について 議案第4号 平成26年度一般会計資金収支補正予算 (案) (第1号) について 議案第5号 平成27年度事業計画 (案) について 議案第6号 平成27年度一般会計資金収支予算 (案) について	会長 評議員 (9)

### 4 監事会

	年 月 日	内 容	出席者 (人数)
第1回	26. 5. 7 (水)	平成25年度事業報告について	監事 (1)
	26. 5. 8 (木)	平成25年度決算報告について	監事 (1)
第2回	26. 11. 13 (木)	平成26年度上半期事業報告について	監事 (1)
	26. 11. 14 (金)	平成26年度上半期決算報告について	監事 (1)



## 5 職員研修体系の整備

「キャリアパス」の導入に向けて、神奈川県社協が発行した「福祉の職場の研修計画・実践マニュアル」作成にご尽力された横浜国際福祉専門学校の豊田宗弘顧問を訪問し、本会が取り組むためのプロセス等について助言をいただいた。

## 6 プログラム評価の実施

本会が取り組んでいる各種事業活動が、「地域福祉の推進」に繋がっているかを理論的に評価できるように、その手法である「ロジックモデル」の習得に努めた。

【講 師】松本大学総合経営学部 佐藤哲郎専任講師

【内 容】各担当者が作成した担当事業の「ロジックモデル」をヒアリングにより添削指導いただいた。

【実施日】平成26年 8月29日（金）

平成26年11月14日（金）

平成27年 3月17日（火）